

日本LD学会 第34回大会

好きをとことん
楽しいをとことん

会場 東京 国立オリンピック記念青少年総合センター +オンデマンド

開催 星槎大学

会期 2025年10月18日(土)～19日(日)

大会会長：阿部利彦(星槎大学大学院)

事務局長：安部雅昭(星槎大学 星槎国際高等学校)

副事務局長：三森睦子(星槎大学 星槎教育研究所)

一人ひとり自分の学び方との出会いがそこにある

一好奇心が伸びていく

会場開催講演 10月18日～10月19日



一般公開講演会

会場+オンデマンド配信

2025年10月18日(土) 16:30～18:30

「好きをとことん」進むために～周りの大人が知っておくこと

本田 秀夫(信州大学医学部子どものこころの発達医学教室 教授)



子どもたちが好きなこと、楽しいことにとことん夢中になれる時間を大切にしたい、という第34回大会実行委員の思いをうけとめ、本田先生には私たち大人の「当たり前」や「こうあるべき」という見方を変えてくれる、そんなお話をさせていただきます。後半は、漫画家でLD・ADHD当事者の沖田×華氏との対談を予定しています。

沖田×華(おきた・ばっか)

特別ゲストとの対談決定

小学4年生の時に、医師よりLD(学習障害)とAD/HD(注意欠陥/多動性障害)の診断を受ける。看護師などを経て2008年漫画家デビュー。『透明なゆりかご』(講談社)で第42回講談社漫画賞(少女部門)を受賞。現在『毎日』やらかしてます。』(ぶんか社)、『透明なゆりかご』(講談社)、『お別れホスピタル』(小学館)、『セキララ! ドン引きクリニック』(北國新聞社)など多数の作品を連載中。



特別講演

会場+オンデマンド配信

2025年10月18日(土) 11:00～13:00

ニューロダイバーシティの再考: 神経科学のレンズを通したディスレクシア、ADHD、ASDの理解 Rethinking Neurodiversity: Understanding Autism, Dyslexia, and ADHD Through a Neuroscientific Lens

バーバラ・オークリー(オークランド大学) Barbara Oakley Ph.D. (Oakland University)



10月18日(土)

会場開催のみ

大会企画ワークショップ①②③ / 自主シンポジウム(現地発表) / ポスター発表 / 国際委員会企画ラウンドテーブル / 広報委員会企画展示 / LD-SKAIP委員会企画ブース展示 / 全国LD親の会企画ポスター展示 / (一財)特別支援教育士資格認定協会 支部会支援委員会企画展示 / アクセシビリティ委員会企画展示 / ディスレクシア企画展示 / 被災地支援委員会企画展示

会場+オンデマンド配信

一般公開講演会 / 特別講演 / 大会企画シンポジウム①②③

10月19日(日)

会場開催のみ

大会企画ワークショップ①②④ / 自主シンポジウム(現地発表) / ポスター発表 / 広報委員会企画展示 / LD-SKAIP委員会企画ブース展示 / 全国LD親の会企画ポスター展示 / (一財)特別支援教育士資格認定協会 支部会支援委員会企画展示 / アクセシビリティ委員会企画展示 / ディスレクシア企画展示 / 被災地支援委員会企画展示

会場+オンデマンド配信

大会企画シンポジウム④⑤⑥⑦⑧ / 授賞式

企画セッション

会場+オンデマンド配信

開催日時は大会ホームページにてご確認ください

学会企画シンポジウム / 研究委員会企画シンポジウム / 国際委員会企画海外講演 Nadine Gaab(ハーバード大学教育大学院) / LD-SKAIP委員会企画シンポジウム / 倫理委員会企画シンポジウム / ハラスメント防止委員会企画講演会 / 全国LD親の会企画シンポジウム

オンデマンド配信のみの講演

10月9日より視聴開始予定



教育講演

オンデマンド配信のみ

受賞者講演 / 自主シンポジウム(オンデマンド発表)



日本LD学会 第34回大会



■大会企画シンポジウム 会場+オンデマンド配信

①よかけん

——発達に特性のある子ども・若者の余暇活動を研究する

加藤浩平(東京学芸大学・金子総合研究所) / 藤野 博(東京学芸大学) / 日戸由刈(相模女子大学) / 平尾直志(株式会社プロカ) / 本田秀夫(信州大学・長野県発達障がい情報・支援センター「という」)

②これから求められる多様な学びの学校

安部雅昭(星槎国際高等学校) / 梅田真理(宮城女子学院大学) / 井内聖(安平町教育委員会) / 増子啓信(福島県相双教育事務所) / 我妻聡美(白石きぼう学園)

③発達障害者の就労支援の最新情報

梅永雄二(早稲田大学) / 井口修一(障害者職業総合センター) / 高橋亜希子(就労移行支援事業所エンカレッジ早稲田) / 志村 恵(特例子会社日綜びゅあ) / 松為信雄(神奈川県立保健福祉大学)

④授業UDとUDL

菊池哲平(熊本大学) / 川俣智路(北海道教育大学 未来の学び協創研究センター) / 川上康則(杉並区立済美養護学校) / 松久真実(桃山学院大学) / 桂 聖(共愛学園前橋国際大学)

⑤幼保小の連携による支援

——就学前の発達障害のある子どもに対する支援

西永 聖(星槎大学大学院) / 田中里実(青山学院大学) / 堂山亞希(目白大学) / 葛西一馬(三重県特別支援学校玉城わかば学園・星槎大学) / 大伴 潔(東京学芸大学)

⑥ニューロダイバーシティの視点から —学びと雇用を考える—

鈴木慶太(株式会社Kaizen) / 近藤武夫(東京大学先端科学技術研究センター) / 柳橋幸裕(経済産業省 教育産業室 企画官)

⑦ギフテッド・2E支援のこれから

片桐正敏(北海道教育大学) / 佐藤駿一(東京大学医学部附属病院) / 伊藤 駿(京都教育大学) / 三森睦子(星槎大学) / 是永かな子(高知大学)

⑧見えない生きづらさへの理解と対応

——可視化と自己理解・セルフアドボカシー

佐々木銀河(筑波大学) / 堀口里奈(筑波大学大学院) / ダックス(一般社団法人サクセサビリティ) / 綿貫愛子(東京学芸大学大学院) / 吉川 徹(愛知県西三河福祉相談センター)



■教育講演 オンデマンド配信のみ

1. 誰一人取り残さない教育とは

——多層指導モデルMIMをもとに考える——

海津亜希子(明治学院大学)

2. 学び方を学ぶ —子どものエイジェンシーとウェルビーイングを高めるために—

涌井 恵(白百合女子大学)

3. 心理教育的アセスメントの現在地

小林 玄(東京学芸大学)

4. 発達性読み書き障害の背景とアセスメントに基づくサポート

宇野 彰(NPO法人LD・Dyslexiaセンター)

5. ディスレクシアの理解と支援

石坂郁代(北里大学)

6. 感覚過敏と感覚鈍麻

井手正和(国立障害者リハビリテーションセンター研究所)

7. ICT活用による支援 アプリ・ソフト・AI

——合理的配慮におけるICTの可能性——

高松 崇(NPO法人支援機器普及促進協会、京都市教育委員会)

8. スペシャル・インタレスト

——特別な興味に基づくコミュニケーション支援——

藤野 博(東京学芸大学)

9. 青年期・成人期における発達障害者支援

——修学からキャリア・就業支援まで——

佐々木銀河(筑波大学)

10. 発達障害と併存症・二次障害への理解と対応

吉川 徹(愛知県西三河福祉相談センター)

11. 子どもたちとSNSやゲームの世界

関 正樹(大湫病院)

12. 発達障害のある子ども・若者の余暇活動支援

加藤浩平(金子総合研究所、東京学芸大学)

13. 教科学習の土台となる遊びやことばの支援

——DLD/SLIという概念やことばの困難と支援の課題——

寺田奈々(ことばの相談室ことり)



■大会企画ワークショップ 会場開催のみ

1. 感覚過敏

井手正和(国立障害者リハビリテーションセンター) / 瀧美剛史(杏林大学) / 近藤鮎子(株式会社エルチェ、江戸川区篠崎児童発達支援センター) / 松島佳苗(関西医科大学)

2. 子どもたちのつまずきを交えて「UDフォントの開発背景とBefore&Afterから学ぶミニテストの作り方」

高田裕美(株式会社モリサワ)

3. テーブルトーク・ロールプレイングゲーム(TRPG)——対話で物語を紡ぐ「楽しいコミュニケーション」の世界

加藤浩平(金子総合研究所、東京学芸大学)

4. 病的な利他主義を防ぐための教育ガイド: “善意”の落とし穴と傷つけない支援

The Pathological Altruist's Guide to Education: How to Help Without Hurting

バーバラ・オークリー(オークランド大学)

